

# 除草剤

第 18944 号

# 三共エンドタール<sup>®</sup>粒剤25

種類名：エンドタールニナトリウム塩粒剤

## 特長

- スズメノカタビラに卓効を示します。
- 防除困難な生育中のスズメノカタビラに高い効果があります。
- 効果の発現が早く、土壤中ですみやかに分解します。
- 散布してから4、5日後にはオーバーシーディングができます。

【有効成分】 エンドタールニナトリウム塩 ……………3.1%  
(エンドタール ……………2.5%)

【性状】 淡褐色細粒 【毒性】 劇物 【危険物】 一

【有効年限・包装】 3年・1kg×10

三共エンドタール粒剤25はホクサン(株)の登録です。

## 適用病害虫・使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	エンドタール
西洋芝 (ブルーグラス フェスク)	スズメノカタビラ	雑草生育期	5~10 kg/10a	6回以内	散布	6回以内

■については有効成分を含む農薬の総使用回数を示すものです。

## 使用上の注意

- (1)本剤は、生育期のスズメノカタビラに有効なので、雑草の発生後に均一に散布すること。
- (2)散布直後の多量の降雨は効果を減るので、天候を見極めてから散布すること。
- (3)は種後6カ月未満の芝地、干害、異常低温、高温障害を受けた芝草及び気温27℃以上の高温時の散布は、薬害を生ずる恐れがあるので使用しないこと。
- (4)ベントグラスでは薬害を生じる恐れがあるので使用しないこと。
- (5)スズメノカタビラの密度を徐々に低下させるには、所定量の範囲内の低薬量で数回散布すると有効である。
- (6)本剤の使用により芝草に黄変、葉先枯れなどの薬害を生じることがあるが、やがて回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。
- (7)芝草に薬害を生じた場合、2回目以降の散布は薬害症状が回復した後に行うこと。
- (8)本剤は砂質土の芝地では薬害を生じる恐れがあるので、所定量の範囲内の低薬量で使用する。
- (9)周辺作物や有用植物に薬剤が飛散すると薬害を生ずる恐れがあるので、飛散しないように注意して散布すること。
- (10)本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- (1)医薬用外劇物。取扱いに十分注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2)本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3)散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。

## 水産動植物に有毒な農薬については、その旨

この登録に係る使用方法ではその該当がない。

## 引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

通常の使用法ではその該当がない。

## 貯蔵上の注意事項

直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。